

写真と映像で地球の鼓動を体感！



©Norio Matsumoto

オーロラとアラスカ原野

～自然とテクノロジーの協演～

平成30年11月3日(土)～12月9日(日)

開館時間：9時30分～17時(入場は16時30分まで)

会場：そらんぼ四日市(市立博物館)4階 特別展示室

休館日：月曜日(祝日の場合は、翌平日)

観覧料：一般500円、高・大生350円、中学生以下無料

※11月3日(土)のみ、無料にてご覧いただけます。

本展関連イベント

11/3
Sat

ギャラリートーク

古賀祐三氏による生中継プロジェクトの裏側

時間：13時30分～ 場所：4階特別展示室

参加には本展の観覧券が必要です。

11/24
Sat

アラスカ・フォトライブ

松本紀生氏によるスライドトークショー

時間：17時～ 場所：5階プラネタリウム GINGAPORT401

参加には本展の観覧券と整理券が必要です。
当日10時から、整理券を4階入り口にて配布します。(定員140名)

主催：四日市市(四日市公害と環境未来館)
後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞中部支社、
伊勢新聞社、三重エフエム放送、三重テレビ放送、
(株)シーティーワイ、CTY-FM、NHK津放送局

機材協力：キヤノン株式会社

特別協力：有限会社 遊造

企画協力：クレヴィス

そらんぼ四日市
四日市公害と環境未来館

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号

TEL：059-354-8065 FAX：059-329-5792

E-mail：kougai-kankyomiraikan@city.yokkaichi.mie.jp



© U-ZO (Yuzo Koga)



「Live! オーロラ」の主事者である古賀祐三は、1993年にアラスカでオーロラ爆発の瞬間に出会います。衝撃を受けた古賀はその再現を科学技術で実現することを目標にします。14年間の準備を経て、2006年、アラスカに観測所を設立すると同時にオーロラ生中継システムを開発し、世界中の誰もがオーロラという地球の鼓動を体験できるしくみを造る事を主題にして、科学技術を用いた独自のアプローチで活動しています。

一方、人生を模索していた大学生の頃、故・星野道夫氏の作品に出会い、写真家を志すことを決めた松本紀生。その後日本の大学を中退し、アラスカ大学へ編入。独学でキャンプや写真の技術を習得し、20年以上アラスカの原野と向き合い続けています。

本展覧会では同世代の二人が異なるアプローチをしながら、大自然の魅力に迫ります。写真と映像が交じり合う本展から、本能を揺さぶる地球の鼓動を感じてください。



© Norio Matsumoto



古賀祐三 (こが ゆうぞう)

1970年愛知県豊明市生まれ。有限会社遊造代表取締役 / エンジニア / 自然科学クリエイター。21歳の頃訪れたアラスカで遭遇した、オーロラ爆発の「再現」を科学技術で実現することを目標にし、電機メーカー勤務の後、1999年に独立。2006年よりLive! オーロラを開始、その後11年に渡り24時間1年中のサービス運営、開発を続けている。PCやモバイル、フルドームでの生中継、超高感度カメラによる動画中継等を世界で初めて実現した。受賞歴に科学ジャーナリスト賞 (最年少受賞)、文部科学大臣表彰・科学技術賞などがある。著書に『僕がオーロラを世界にシェアできたわけ』(誠文堂新光社)がある。



松本紀生 (まつもと のりお)

1972年愛媛県松山市生まれ。アラスカ大学卒業。1年の約半分をアラスカの原野で過ごし、オーロラや野生動物を撮り続ける。2004年には北米大陸最高峰・デナリ(6,190m)にも登頂。その活動はTBS「情熱大陸」「クレイジージャーニー」、米国「National Geographic」のドキュメンタリー番組や雑誌などで紹介され、中学道徳(教育出版)および高等学校の英語の教科書(東京書籍)にも採用されている。著書に『原野行』(クレヴィス)、『DEEP ALASKA』(インプレス)、『オーロラの向こうに』『アラスカ無人島だより』(ともに教育出版)がある。

この時期の催し物

- 11月 3日(土) ギャリートーク「古賀祐三氏による生中継プロジェクト裏側」
- 10日(土) 自然の美をポスターにしてみよう (11/16切定員10名)
- 24日(土) アラスカ・フォトライブ
「松本紀生氏によるスライドトークショー」
- 12月 1日(土) ~9日(日) 公害・環境に関する研究作品展
- 12月 1日(土) 四日市市環境フェア
グリーンカーテンフォトコンテスト表彰式
四日市市環境活動賞表彰式
公害・環境に関する研究作品展表彰式・発表会

※詳しくは広報よっかいちまたは、当館HPをご覧ください。

交通のご案内

近鉄四日市駅・あすなろう四日市駅から西へ徒歩3分
JR四日市駅からは西へ徒歩20分、近鉄四日市バス停から徒歩3分、文化会館前バス停から徒歩2分。そらんぼ四日市には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※JAパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際に総合受付にて、JAパーキングの駐車券をお示しください。



次回展覧会のご案内

開館25周年記念 企画展

昭和のくらし 昭和のまちかど (四日市市立博物館)

平成31年1月2日(水) ~ 2月27日(水)

プラネタリウムのご案内

「南極ふしぎ探検」「ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム」「12の星ものがたり・秋~あなたの誕生日の星空は?~」

(日時により番組が異なります)

9月11日(火) ~ 12月9日(日) <毎週土曜の夜は夜間特別番組を放映>